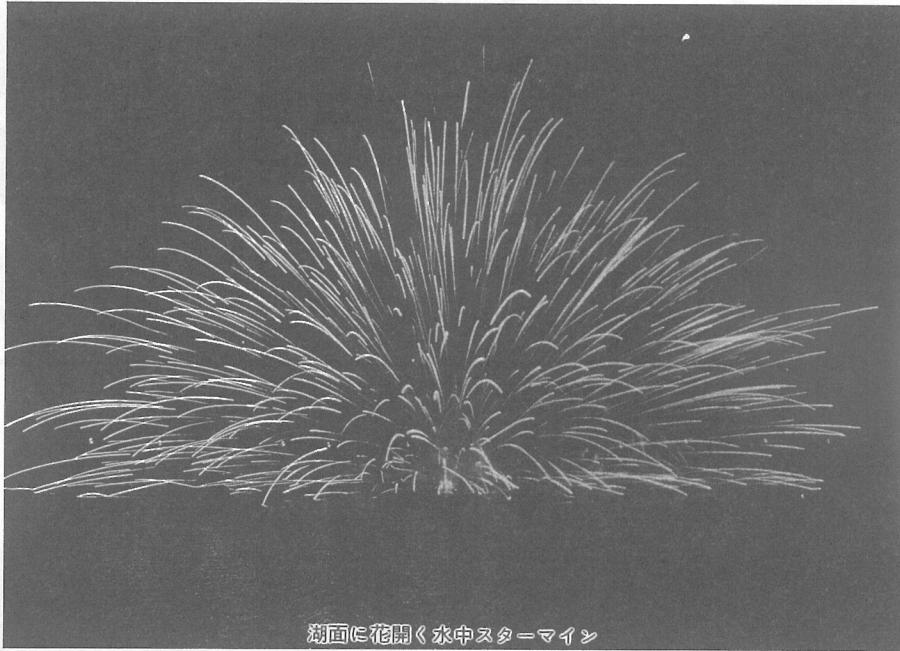


# 光と音の祭典 7万人の大観衆を魅了

## 第7回横芝町花火大会



湖面に花開く水中スターマイン



真夏の夜空に光の芸術

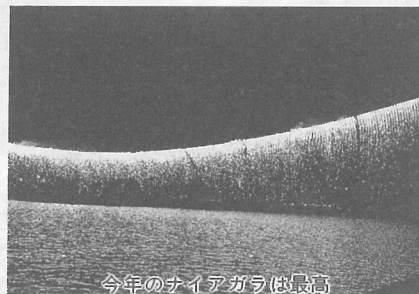


観衆は思わず拍手

横芝町観光協会（平山敬止会長）主催による花火大会が、8月10日（土）ふれあい坂田池公園を会場に開かれ、詰めかけた大勢の観客を魅了しました。

「横芝町花火大会」も今回で7回目になり、すっかり当町の夏の風物詩として定着したようで、今年も町内外から昨年を更に上回る約7万人の見物客が訪れました。

實川町長の挨拶が終了した午後7時、フラワーガーデンとスターマインが同時に打ち上げられ大会が開幕。その後「花言葉」、「緑銀乱」などと名付けられた4号玉や、超特大水中スターマイン、尺玉、仕掛け花火など約5000発の色とりどりの花火が真夏の夜空に打ち上げられ、集まった大観衆は、光と音の祭典に酔いしれていました。



今年のナイアガラは最高